

進路だより ひらぎ

令和4年度 第6号

令和5年 1月27日

東京都立しいの木特別支援学校

校長 高橋 昌樹

担当 進路指導部 澤口 和洋

日頃より、保護者及び関係諸機関の皆様には、本校の進路指導についてご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

新年を迎え、1月16日（月）より第Ⅲ期現場実習が始まりました。高等部3年生にとっては、学校生活最後のまとめの時期となります。1、2年生にとっても、進路の実現を見据え、来年度への準備をする時期となります。引き続き生徒一人一人の進路の実現に向けて、全力で支援・指導して参ります。

～高等部グループホーム見学、現場実習のお知らせ～

高等部1年生 長浦市にある『ななくさ 御形』を見学しました。

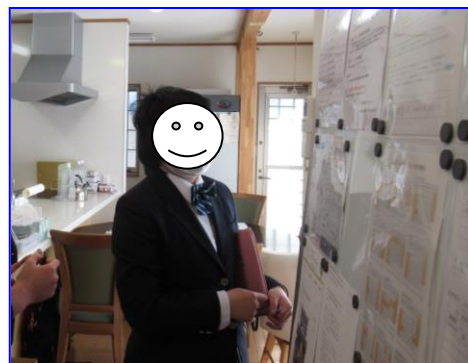
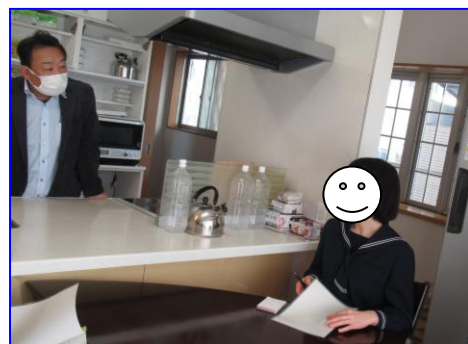
令和4年11月25日（金）にグループホーム『ななくさ御形』を訪問し、施設内の見学や質疑応答をさせていただきました。

卒業生が実際に生活している居室や、共有スペースを見学し、卒業後の生活についてイメージを膨らませることができました。施設内では、現在生活している寮と似ているところや、違うところに注目し、緊張感をもって見学することができました。

質疑応答の場面では、事前に聞きたい内容を考え、必要な部分をメモ帳に書き留めることができました。「仕事が休みの日は、どのように過ごしていますか」「通院の時は職員さんにも一緒に来てもらえますか」など、将来の自分をイメージして具体的な質問をすることができました。

生徒一人一人が自分の卒業後の生活に向けて、これからの学校生活を振り返る貴重な機会となりました。

今回、施設見学の機会を提供してくださった『ななくさ御形』様に感謝いたします。



高等部2年生 袖ヶ浦市にある『総活躍 袖ヶ浦』で現場実習を行いました。

高等部2年生3名は、12月13日（火）に「就労継続支援B型 総活躍 袖ヶ浦」で現場実習を行いました。学校での事前学習で、実習で達成したい目標を自ら決めて、当日はその目標を意識して実習に臨みました。当日の作業内容は、大型ポリ袋をたたんで重ねるという内容でしたが、手順や注意事項をしっかりと聞き、指示どおりに作業を進めることができました。途中、袋が折れ曲がっているものを見つけると、そのまま進めてよいか質問するなど、責任感をもって作業に取り組むことができていると感じました。また、12月15日（木）には、校内で「高等部現場実習報告会」を行い、2年生からは1名が代表して今回の総活躍袖ヶ浦での実習を報告しました。今回の現場実習及び報告会を通して、働くことへのイメージをもち、就労への意欲を高める良い機会となりました。



実習中の3名の様子。姿勢を正し、作業に真剣に取り組みました。

実習報告会の様子